

Elut

12V車用地上デジタルチューナー

AG406DT

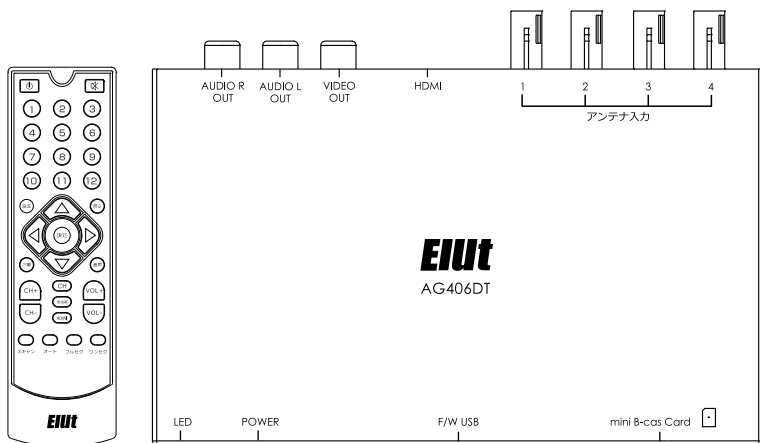
取扱説明書



フルセグ・ワンセグ自動切換え対応



HDMI
HIGH DEFINITION MULTIMEDIA INTERFACE



この度は、弊社製品をご購入いただき、誠にありがとうございます。本製品は、車用地上波デジタルチューナーです。車載以外の用途ではご使用にならないでください。ご使用前に、本書に記載されている内容をよくお読みいただき、正しくご使用ください。本製品ご使用中はこの取扱説明書と保証書(別添付)は紛失しないよう大切に保管してください。

- ◎製品の仕様および外観は予告なく変更することがあります。◎本書の内容は予告なく変更することがあります。
- ◎本書の著作権はMSネット株式会社にあります。
- ◎本書の一部または全部を無断で使用・複製・転載することを禁止します。
- ◎本書に掲載されている会社名や製品名は、各社の商標および登録商標です。
- ◎製品の使用により発生した損害にはいかなる責任も負いかねます。あらかじめご了承ください。

保証書は別添付です

目次

はじめに

■安全上のご注意（必ずお守りください）	1
■商品構成一覧表	4
■リモコン各部の働き	6
■各部の働き	8
■テレビを見る	9

操作方法

■基本操作	10
■設定画面の操作	13
■地上波デジタル放送チャンネル一覧表(ご参考)	20



付属品の使用方法

■接続方法	22
■フィルムアンテナについて	23
■フィルムアンテナの構成	24
■貼付位置について	25
■フィルムアンテナを貼り付ける	26
■アンプホルダーを給電端子部に貼り付ける	27
■アンテナケーブルを固定する	28
■アンテナ端子を接続する	28
■トラブルシューティング	29




仕様書	30
-----	----

安全上のご注意（必ずお守りください）

■本書では安全に関する注意事項を「警告」・「注意」として区分しています。

	警告 「死亡する」または「重傷を負う」ことに繋がる可能性が想定されます。
	注意 「障害を負う」または「物理的損害が発生する」ことが想定されます。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明します。（次は図記号の例です）

	行ってはいけない内容です。
	実行しなければならない内容です。
	気をつけていただく内容です。

警告

**必ず規定容量のヒューズを使用する
また、交換は専門技術者に依頼する**



規定容量を超えるヒューズを使用すると火災や発煙・発火・故障の原因となります。ヒューズの交換や修理は、お買い上げの販売店または専門技術者にご依頼ください。
(規定容量: 1 A)

運転や視界を妨げたり、同乗者に危険をおよぼす場所には、絶対に取り付けない



禁止

運転に支障をきたす場所（シフトレバー、ハンドル付近など）前方・後方の視界を妨げる場所、同乗者に危険をおよぼす場所への取り付けは、交通事故やけがの原因になります。

取り付けには車両の保安部品のボルトやナットを絶対に使用しない



禁止

ステアリングやブレーキなどの保安部品のボルトやナットを使用して取り付けると、事故の原因となります。

運転者は走行中に操作をしない、また画像・表示を注視しない



禁止

走行中の操作や画像・表示の注視は、前方不注意による交通事故の原因になります。必ず安全な場所に停車し、サイドブレーキを引いた状態でご使用ください。

取り付け・配線後は、車の電装品が正常に動作することを確かめる



車の電装品（ブレーキ、ライト、ホーン、ハザード、ウインカーなど）が正常に動作しない状態で使用すると、火災や感電、事故の原因になります。

コード類は、運転や乗り降りの妨げにならないように引き直す



ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダル・足などに巻き付かないように引き直し、まとめたり固定しておくなどしてください。事故やけがの原因になります。

警告

車のパイプ類・タンク・電気配線などの位置を確認して取り付ける



車体に穴を開けて取り付ける場合は、パイプ類・タンク・電気配線に干渉や接触しないようにしてください。また、加工部のサビ止めや浸水防止の処置を施してください。火災や感電、事故の原因になります。

DC12Vマイナスアース車で使用する



DC12Vマイナスアース車専用です。上記以外のお車には使用出来ません。火災や故障の原因となります。

故障や異常のまま使用しない



煙が出る、変なにおいがする等の異常な状態で使用すると発火などの原因となります。

禁止

- 直ちに使用を中止してお買い上げの販売店にご相談ください。

分解や改造はしない



内部には電圧の高い部分があり、火災・感電の原因となります。

分解禁止

- 内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。

キャップなどの小物部品は、乳幼児の手の届くところに置かない



あやまって、飲み込むおそれがあります。万一飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

禁止

機器内部に水や異物を入れない



内部に金属物や燃えやすいものなどが入ると、動作不良になるばかりでなく、ショートや絶縁不良で発熱し、火災や発煙・発火、感電の原因になります。飲み物などがかからないようにご注意ください。

禁止

大きな音量で使用しない



車外の音が聞こえない状態での運転は、交通事故の原因になります。

禁止

指示に従って正しく配線・取り付けを行う



説明書に従って正しく配線・取付をしないと火災や事故の原因となります。

使用しないコードの先端などは、絶縁する



被覆がない部分が車の金属部に接触しないように、テープなどで絶縁してください。ショートにより火災や感電の原因になります。

配線・取り付け作業中は、必ずバッテリーのマイナス⊖端子を外しておく



バッテリーのマイナス⊖端子をつないだまま配線・取り付け作業をすると、ショート事故による感電やけがの原因になります。

⚠ 注意

本機の通風孔を塞がない



内部に熱がこもり、火災や故障の原因となることがあります。

禁止

配線・取り付け/取り外しは、専門技術者に依頼する



取り付けと配線は、専門技術と経験が必要です。

- 安全のため、お買い上げの販売店にご依頼ください。

車載用以外には使用しない



車載用以外（例えばレジャーボートやアウトドアなど）に使用すると、発煙・発火、感電やけが、故障の原因になる場合があります。

禁止

強い衝撃を与えない



落下させる、たたくなどして衝撃を与えると、故障や火災の原因になることがあります。

禁止

コードをかみ込ませたり、引っ張ったり傷つけない



ショートや断線により、発火や故障の原因となることがあります。

禁止

必ず付属品や指定の部品を使用する



指定以外の部品を使用すると、機器の内部を損傷したり、しっかりと固定できずにはずれるなど、事故や故障、火災の原因になることがあります。

高温になる場所などに取り付けない



直射日光やヒーターの熱風などが直接あたると内部温度が上昇し、火災や故障の原因になることがあります。

禁止

水のかかる場所や湿気・ほこり・油煙の多い場所に取り付けない



雨や洗車などで水がかかったり、湿気・ほこり・油煙などが入ると、発煙・発火、感電、故障の原因になることがあります。

禁止

振動の多いところや不安定な場所に取り付けない

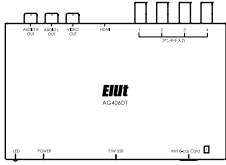


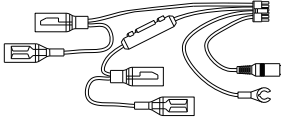
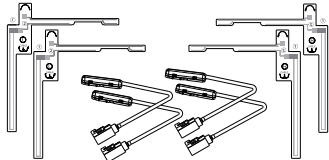
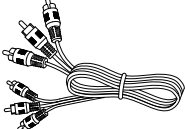

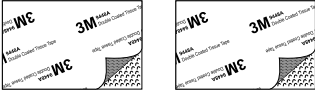

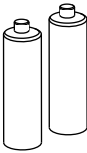

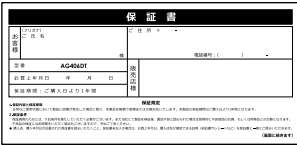


傾いた場所、強い曲面などに取り付けると、走行中にはずれる・落下するなど、事故やけがの原因になることがあります。

禁止

商品構成一覧表

本機には下記のものと同梱されています。設置・接続の前にご確認ください。

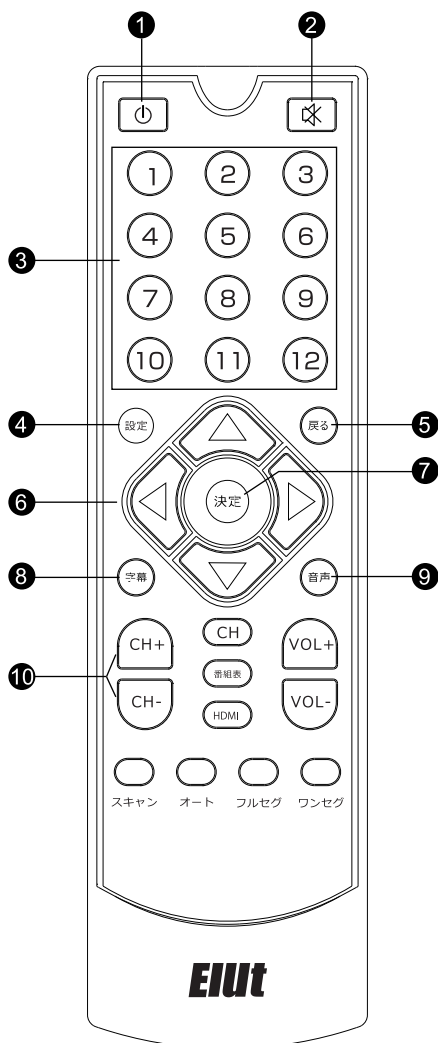
<p>■ 地上デジタルTVチューナー本体</p> 	<p>■ リモコン</p> 
<p>■ リモコン受光部</p> 	<p>■ 電源ケーブル</p> 
<p>■ フィルムアンテナセット×4</p> 	<p>■ RCAケーブル (3m)</p> 
<p>■ 脱脂クリーナー</p> 	<p>■ 固定用マジックテープ×2</p> 
<p>■ miniB-CAS カード</p> 	<p>■ リモコン用単4電池×2 (テスト用)</p>  <p>※セットされている電池は作動テスト用です。製品をご使用になる場合は、市販の電池に交換してください。</p>
<p>■ 取扱説明書 (本書)</p> 	<p>■ 保証書</p> 

商品構成一覧表（つづき）

miniB-CASカードについての注意事項

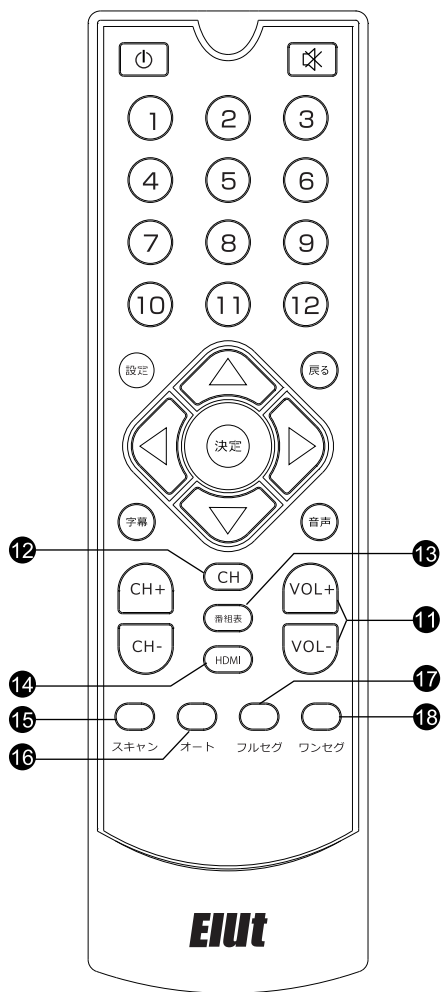
- 地上デジタル放送は著作権保護のため、B-CASカードを挿入していないとスクランブルがかかり、視聴することができません。地上デジタル放送を視聴する時は必ずminiB-CASカードを挿入してください。
- 同封の「B-CASカード使用許諾契約約款」の内容をお読みになり、了承された上で台紙からminiB-CASカードを取り外してください。
- miniB-CASカードに関する質問やユーザー登録はがき台紙の内容などに関して不明な点がある場合は、miniB-CASカスタマーセンター（TEL:0570-000-250）へお問い合わせください。

リモコン各部の働き



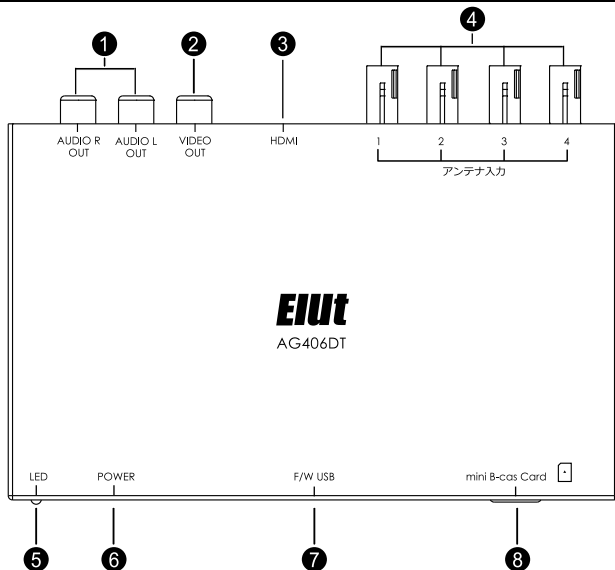
- 1 POWERボタン
電源を ON/OFF します。
① 本機の電源が入っていない時に押すと、
本機の電源が入ります。
② 本機の電源が入っている時に押すと、
電源が切れます。
- 2 消音ボタン
スピーカーの消音、または消音の解除をします。
- 3 数字ボタン
数字を入力する/チャンネル選択することができます。
- 4 設定ボタン
設定メニューが表示され、方向ボタン
(▼▲◀▶) でメニューを選びます。
- 5 戻るボタン
このボタンを押すと、前の画面に戻ります。
- 6 カーソルボタン
チャンネル選択・音量調整・メニュー選択に
使用します。
上下ボタン：チャンネル設定します。
左右ボタン：音量調整します。
- 7 決定ボタン
このボタンを押すと、操作内容を決定します。
- 8 字幕ボタン
このボタンを押すと、字幕の設定をします。
- 9 音声ボタン
主音声、副音声、主音声+副音声を設定します。
※番組によってはメニューの音声多重の切り替え
が必要な場合もあります。
- 10 CH+/- ボタン
このボタンを押して放送番組を前へ/次へ
切り替えます。+/-としても使用されます。

リモコン各部の働き (つづき)



- 11 VOL+/-ボタン
音量を調整します。
- 12 CHボタン
このボタンを押すと、現在受信しているチャンネルリストが表示されます。リモコンの▲▼ボタンで表示されたチャンネルリストの中から、見たいチャンネルを選択して、[決定]ボタンを押すと、チャンネルを切り替えます。
- 13 番組表ボタン
このボタンを押すと、現在受信中のチャンネル番組表一覧が表示されます。リモコンの▲▼ボタンで、番組を選択して[決定]ボタンを押すと、詳細情報が表示されます。
◀▶ボタンで日付を選択して番組を表示します。
CH+/-ボタンでチャンネルを切り替えます。
- 14 HDMIボタン
このボタンを押すと、HDMIの出力解像度を自動検出します。
- 15 スキャンボタン
チャンネルをスキャンします。スキャンが終了すると、テレビ画面に切り替わります。
- 16 オートボタン
受信モードAutoにします。
電波の強さにより自動的にフルセグ/ワンセグを切り替えます。
- 17 フルセグボタン
受信モードをフルセグにします。
- 18 ワンセグボタン
受信モードをワンセグにします。

各部の働き



- 1 Audio out R/L端子**
オーディオ入力(右)/(左)ケーブルを接続すると、本機に受信している番組の音声を出力します。
- 2 Video out端子**
ビデオ入力ケーブルを接続すると、本機に受信している番組の映像を出力します。
- 3 HDMI出力端子**
HDMI出力ケーブルを接続すると、本機に受信している番組の映像音声を高画質で出力します。
※映像の出力はHDMI出力とVideo outを同時に出力できます。
※HDMIケーブルは別売りです。
- 4 アンテナ入力1-4**
付属のアンテナを接続します。
- 5 電源ランプ**
本体動作時、赤く点灯します。
- 6 POWER**
電源ケーブルの接続口です。
- 7 USB端子**
本機ファームウェアアップデート用のUSBメモリー挿入口です。
※ファームウェアアップデート時以外使用しないでください。
- 8 miniB-CASカードスロット**
miniB-CASカードの挿入口です。
※miniB-CASカード保護のため、カードの差し込みと取り外しはPOWER OFFの状態で行ってください。

テレビを見る

TV画面



- 1 放送中チャンネルのアイコン
- 2 放送中チャンネルの数字
- 3 放送中のチャンネル名
- 4 ホーム/お出かけモードのアイコン
チャンネルリストを保存するモードを表示 (図はお出かけ)
詳細はP14の2の【ホーム/お出かけモード切替】をご覧ください。
- 5 受信モードアイコン
Auto、ワンセグ、フルセグを表示します。
- 6 現在の日付と時間
- 7 放送中の番組名
- 8 B-CASカードの挿入状態
IN、OUTを表示します。
- 9 放送中の番組の字幕アイコン
字幕放送がされている番組は、アイコンを表示します。
字幕放送がされていない番組は表示されません。
- 10 画質アイコン
HD(高画質)/SD(一般画質)の表示アイコン
- 11 放送している番組の音声アイコン
S(ステレオ)、M(モノラル)、D(二重音声)の音声表示アイコン
- 12 音声/消音アイコン
- 13 音量アイコン
音量の大きさを数字で表示します。
- 14 信号強度アイコン

基本操作

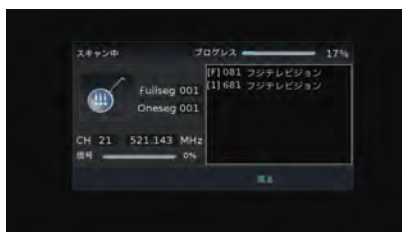
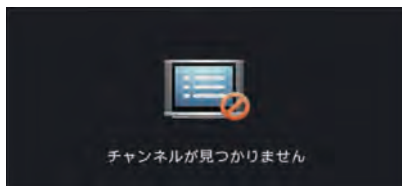
電源のON/OFF

1. 電源を入れる

エンジンをかけ、リモコンの [POWER] ボタンを押すと、電源が ON になります。本機の電源が ON のときにエンジンを切った場合、イグニッションキーを [ACC] または [ON] にすると、電源が ON になります。



初めてご使用になる場合、[チャンネルが見つかりません]と表示されます。必ずチャンネルスキャンを行ってください。



スキャンは、見晴らしが良く電波受信環境の良い場所で停車して行って下さい。受信環境が悪い所で行ったり、スキャン中に移動したりすると放送局が受信出来ない場合があります。TV信号がない場合、[チャンネルが見つかりません]と表示されます。

※ 2 回目に本機を起動する時は、電源を切る前のチャンネルから始まります。

⚠️ ご注意

※設定を行った後、画面の[決定]ボタンを選択して、リモコンの[決定]ボタンを押してください。設定をキャンセルしたい場合、リモコンの[戻る]ボタンを押して前の画面に戻ります。

※スキャンの結果、受信可能な放送局(中継局)が複数存在する場合、チャンネルリストに複数のチャンネル(例:①-2、①-3)が登録される場合があります。その場合、リモコンの[CH+/CH-]ボタンでチャンネルを選局し、ご視聴ください。

基本操作（つづき）

2. 電源を切る

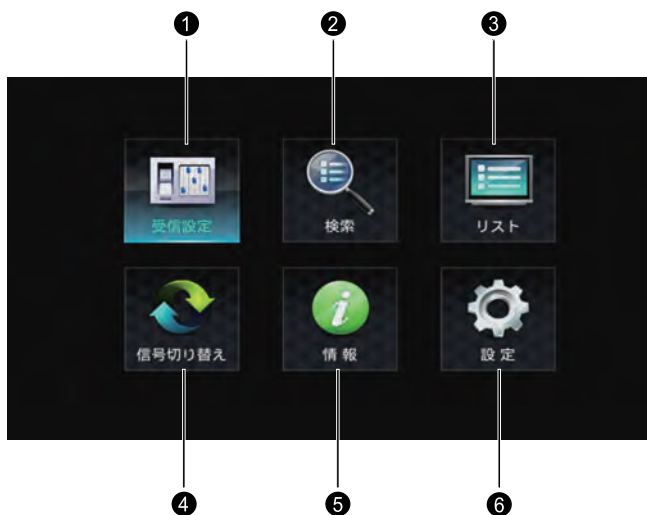
イグニッションキーを [OFF] にすると、電源が OFF になります。

本体の電源が ON の時に、リモコンの [POWER] ボタンを押すと電源が切れます。

※ 電源を切る時には、音量を最小にしてください。電源 ON 時に大きな音が出て、聴覚障害などの原因となることがあります。

設定について

設定画面



リモコンの設定ボタンを短く押すと、設定画面が表示されます。

基本操作（つづき）

受信設定

- 1 自動中継局サーチの設定、チャンネル情報表示の設定を行います。

リモコンの[戻る]ボタンを押すと、前の画面に戻ります。



検索

- 2 チャンネルスキャン設定を行います。

リモコンの[戻る]ボタンを押すと、前の画面に戻ります。



リスト

- 3 受信可能な放送局一覧を表示します。リモコンの[戻る]ボタンを押すと、前の画面に戻ります。



信号切り替え

- 4 音声多重、音声設定、字幕言語の設定を行います。リモコンの[戻る]ボタンを押すと、前の画面に戻ります。



情報

- 5 B-CAS情報、システム情報、GPLライセンス情報の確認を行います。リモコンの[戻る]ボタンを押すと、前の画面に戻ります。



設定

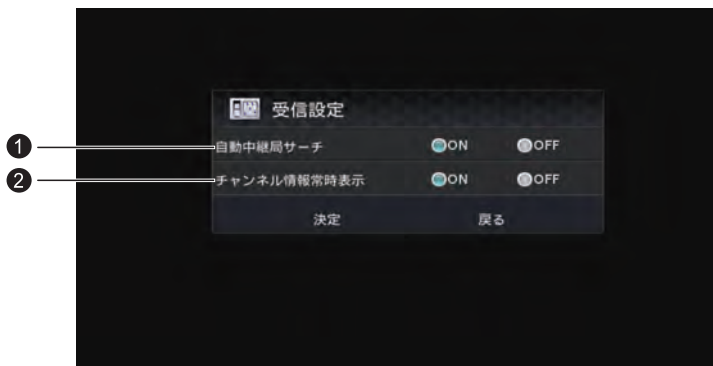
- 6 言語、画面や受信優先権の設定、工場出荷初期化の実施を行います。リモコンの[戻る]ボタンを押すと、前の画面に戻ります。



設定画面の操作

受信設定

自動中継局サーチの設定、チャンネル情報表示の設定を行います。（下図）



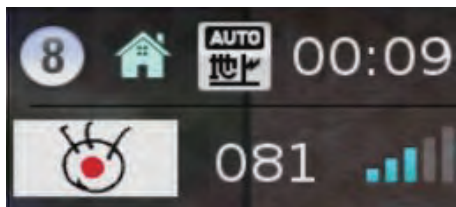
1. 自動中継局サーチ

ON：現在地の受信感度が低下した場合、現在地から最も近い中継局を自動的に検索し中継局サーチを行います。

OFF：現在地の受信感度が低下した場合、中継局サーチを行いません。再び受信できる感度に戻るまで「信号が弱いまたはありません」の表示がされます。

※工場出荷時：OFF

2. チャンネル情報常時表示（下図）



ON：チャンネル情報を常時に表示します。

OFF：チャンネル情報を常時に表示しません。

※工場出荷時：ON

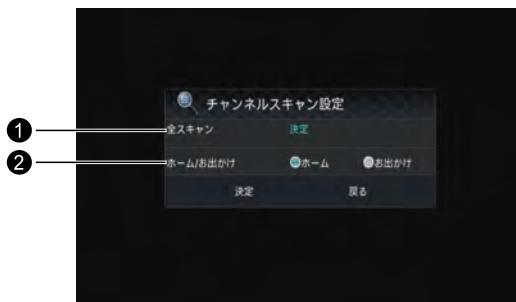
⚠️ ご注意

設定を行った後、画面の[決定]ボタンを選択して、リモコンの[決定]ボタンを押してください。設定をキャンセルしたい場合、リモコンの[戻る]ボタンを押して前の画面に戻ります。

設定画面の操作（つづき）

検索設定

チャンネルスキャンの設定を行います。（下図）



1. 全スキャン

決定を選択して、リモコンの[決定]ボタンを押すと、スキャンが開始されます。スキャンが終了すると、テレビ画面に切り替わります。

2. ホーム/お出かけモード切替

本機では、ホームとお出かけの2つのモードでチャンネルを登録できます。ホームモードでお使いのときにスキャンを行っても、お出かけモードのチャンネル登録は上書きされません。また、お出かけモードのときに行ったスキャンでもホームモードのチャンネル登録を上書きませんので、各モードに別々の地域のチャンネルが登録できます。

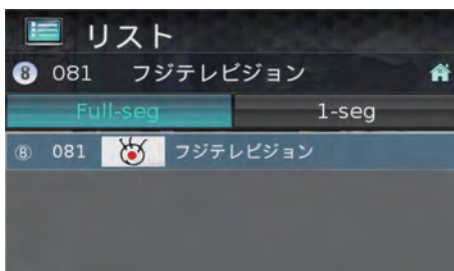
※工場出荷時：ホーム

チャンネルリスト

現在受信しているチャンネルリストが表示されます。Full-seg/1-segに分けて表示します。

▲▼ボタンで表示されたチャンネルリストの中から、ご希望のチャンネルを選択して、リモコンの[決定]ボタンを押すと、チャンネルを切り替えます。

※リモコンの[戻る]ボタンを押すと、前の画面に戻ります。



設定画面の操作（つづき）

信号切り替え

音声多重、音声設定、字幕言語の設定を行います。



1. 主/副音声の切り替え

主音声/副音声がある番組で、音声を切り替えます。

主音声、副音声、主+副を設定します。

※工場出荷時：主音声

2. 字幕言語

言語 1、言語2、オフを設定します。

※工場出荷時：OFF

⚠️ ご注意

設定を行った後、画面の[決定]ボタンを選択して、リモコンの[決定]ボタンを押してください。設定をキャンセルしたい場合、リモコンの[戻る]ボタンを押して前の画面に戻ります。

設定画面の操作（つづき）

情報表示

B-CAS情報、システム情報、GPLライセンス情報の確認を行います。



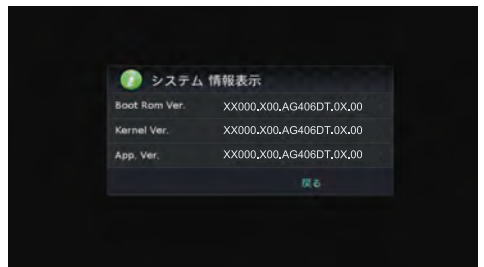
1. B-CAS情報表示

カード番号を表示します。



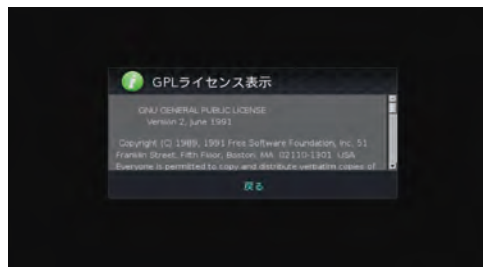
2. システム情報表示

ソフトウェアのバージョン情報を表示します。



3. GPLライセンス表示

GPLライセンスの認証情報を表示します。



設定画面の操作（つづき）

本体の設定



1. 言語設定

本体の表示言語を日本語、英語に設定できます。

日本語/英語を選択して、リモコンの[決定]ボタンを押して決定します。

※工場出荷時：日本語

2. 画面設定

画面比、表示サイズ変更、解像度を設定します。



① 画面比

フル、16:9、4:3を選択して、リモコンの[決定]ボタンを押して決定します。

※工場出荷時：フル

設定画面の操作（つづき）

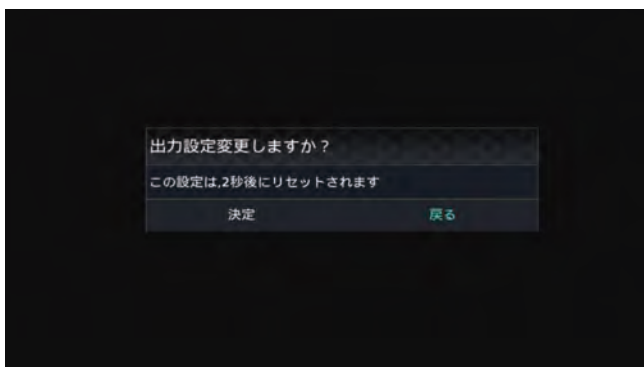
- ② 表示サイズ変更
表示サイズを設定します。



カーソルボタンで表示画面を上下左右移動します。
CH+/-ボタンでサイズを拡大縮小します。
決定ボタンを押してで設定を決定します。
設定をキャンセルする場合、戻るボタンを押してください。
設定ボタンを押してリセットします。

- ③ 解像度

HDMI出力の解像度を選択します。
解像度は、自動検出と640x480p 60Hzから1920x1080p 60Hzまで選択できます。
目的の解像度を選択してリモコンの[決定]ボタンを押すと、「出力設定変更しますか?」
と表示されます。



決定：設定を決定します。
戻る：設定をキャンセルします。
※ 操作がない場合、10秒後に前の設定に戻ります。
※ 工場出荷時の解像度：720x480p 60Hz

設定画面の操作（つづき）

3. Fullセグ1セグ切り替え



自動：電波の強さによりフルセグ/ワンセグを自動的に切り替えます。

フルセグ：フルセグ放送を受信します。

ワンセグ：ワンセグ放送を受信します。

※工場出荷時：自動

4. 工場出荷初期化

画面の[決定]ボタンを選択して、リモコンの[決定]ボタンを押すと、各種設定情報を工場出荷時の状態に戻します。



地上デジタル放送チャンネル一覧表（ご参考）

※一覧表は、チャンネル設定上の目安であり、受信を保証するものではありません。

※受信障害がある環境では、エリア内でも受信できない場合があります。

※チャンネル番号はリモコンのチャンネル番号です。地域によっては表と異なる場合があります。

地域名	北海道	宮城	秋田	山形
チャンネル番号 放送局名	1 北海道放送	1 東北放送	1 NHK総合	1 NHK総合
	2 NHK教育	2 NHK教育	2 NHK教育	2 NHK教育
	3 NHK総合	3 NHK総合	4 秋田放送	4 山形放送
	5 札幌テレビ放送	4 宮城テレビ放送	5 秋田朝日放送	5 山形テレビ
	6 北海道テレビ放送	5 東日本放送	8 秋田テレビ	6 テレビユー山形
	7 北海道文化放送	8 仙台放送		8 さくらんぼテレビ
	8 テレビ北海道			
地域名	岩手	福島	青森	関東広域
チャンネル番号 放送局名	1 NHK総合	1 NHK総合	1 青森放送	1 NHK総合
	2 NHK教育	2 NHK教育	2 NHK教育	2 NHK教育
	4 テレビ岩手	4 福島中央テレビ	3 NHK総合	4 日本テレビ
	5 岩手朝日テレビ	5 福島テレビ	5 青森朝日放送	5 テレビ朝日
	6 TBC岩手放送	6 テレビユー福島	6 青森テレビ	6 東京放送
	8 岩手めんこいテレビ	8 福島テレビ		7 テレビ東京
				8 フジテレビジョン
				9 MXTテレビ
			12 放送大学	
地域名	神奈川	群馬	茨城	千葉
チャンネル番号 放送局名	1 NHK総合	1 NHK総合	1 NHK総合	1 NHK総合
	2 NHK教育	2 NHK教育	2 NHK教育	2 NHK教育
	3 テレビ神奈川	3 群馬テレビ	4 日本テレビ	3 千葉テレビ
	4 日本テレビ	4 日本テレビ	5 テレビ朝日	4 日本テレビ
	5 テレビ朝日	5 テレビ朝日	6 東京放送	5 テレビ朝日
	6 東京放送	6 東京放送	7 テレビ東京	6 東京放送
	7 テレビ東京	7 テレビ東京	8 フジテレビジョン	7 テレビ東京
	8 フジテレビジョン	8 フジテレビジョン	12 放送大学	8 フジテレビジョン
	12 放送大学	12 放送大学		12 放送大学
地域名	栃木	埼玉	長野	新潟
チャンネル番号 放送局名	1 NHK総合	1 NHK総合	1 NHK総合	1 NHK総合
	2 NHK教育	2 NHK教育	2 NHK教育	2 NHK教育
	3 とちぎテレビ	3 テレビ埼玉	4 テレビ信州	4 テレビ新潟
	4 日本テレビ	4 日本テレビ	5 長野朝日放送	5 新潟テレビ21
	5 テレビ朝日	5 テレビ朝日	6 信越放送	6 新潟放送
	6 東京放送	6 東京放送	8 長野放送	8 新潟総合テレビ
	7 テレビ東京	7 テレビ東京		
	8 フジテレビジョン	8 フジテレビジョン		
	12 放送大学	12 放送大学		
地域名	山梨	中京広域	石川	静岡
チャンネル番号 放送局名	1 NHK総合	1 東海テレビ放送	1 NHK総合	1 NHK総合
	2 NHK教育	2 NHK教育	2 NHK教育	2 NHK教育
	4 山梨放送	3 NHK総合	4 テレビ金沢	4 静岡第一テレビ
	6 テレビ山梨	4 中京テレビ放送	5 北陸朝日放送	5 静岡朝日テレビ
		5 CBC	6 北陸放送	6 静岡放送
		6 メ〜テレ	8 石川テレビ	8 テレビ静岡
	10 テレビ愛知			
地域名	福井	富山	三重	岐阜
チャンネル番号 放送局名	1 NHK総合	1 北日本放送	1 東海テレビ放送	1 東海テレビ放送
	2 NHK教育	2 NHK教育	2 NHK教育	2 NHK教育
	7 福井放送	3 NHK総合	3 NHK総合	3 NHK総合
	8 福井テレビ	6 チューリップテレビ	4 中京テレビ放送	4 中京テレビ放送
		8 富山テレビ	5 中部日本放送	5 中部日本放送
			6 名古屋テレビ放送	6 名古屋テレビ放送
			7 三重テレビ放送	8 岐阜放送

地上デジタル放送チャンネル一覧表（ご参考）つづき

※一覧表は、チャンネル設定上の目安であり、受信を保証するものではありません。

※受信障害がある環境では、エリア内でも受信できない場合があります。

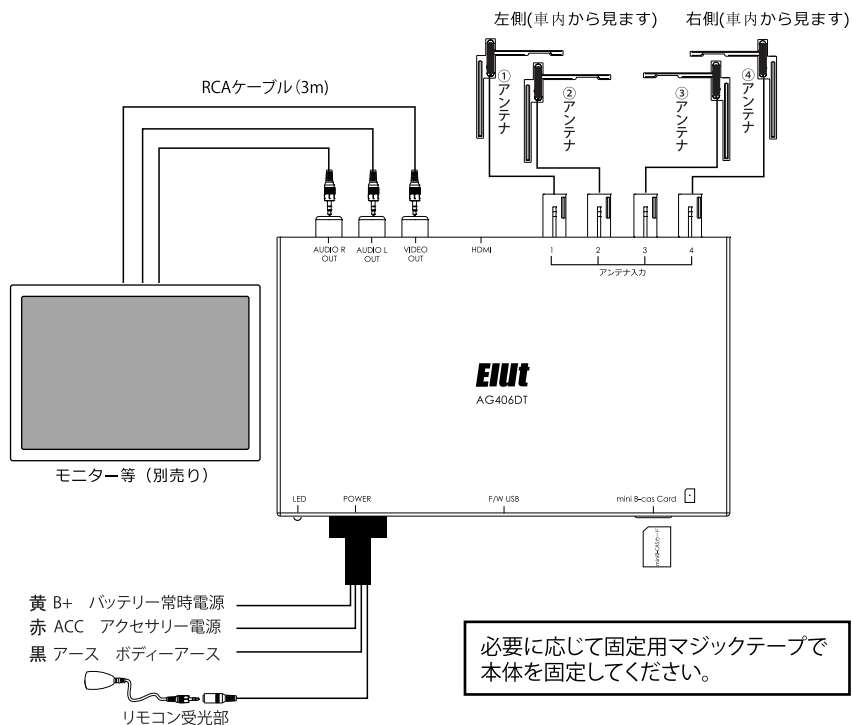
※チャンネル番号はリモコンのチャンネル番号です。地域によっては表と異なる場合があります。

地域名	大 阪			京 都			兵 庫			和 歌 山		
チャンネル番号	放送局名	1	NHK総合	1	NHK総合	1	NHK総合	1	NHK総合	1	NHK総合	
		2	NHK教育	2	NHK教育	2	NHK教育	2	NHK教育	2	NHK教育	
		4	毎日放送	4	毎日放送	3	サンテレビ	4	毎日放送	4	毎日放送	
		6	朝日放送	5	京都放送	4	毎日放送	5	テレビ和歌山	5	テレビ和歌山	
		7	テレビ大阪	6	朝日放送	6	朝日放送	6	朝日放送	6	朝日放送	
		8	関西テレビ	8	関西テレビ	8	関西テレビ	8	関西テレビ	8	関西テレビ	
		10	読売テレビ	10	読売テレビ	10	読売テレビ	10	読売テレビ	10	読売テレビ	
地域名	奈 良			滋 賀			広 島			岡 山		
チャンネル番号	放送局名	1	NHK総合	1	NHK総合	1	NHK総合	1	NHK総合	1	NHK総合	
		2	NHK教育	2	NHK教育	2	NHK教育	2	NHK教育	2	NHK教育	
		4	毎日放送	3	びわ湖放送	3	中国放送	4	西日本放送	4	西日本放送	
		6	朝日放送	4	毎日放送	4	広島テレビ放送	5	瀬戸内海放送	5	瀬戸内海放送	
		8	関西テレビ	6	朝日放送	5	広島ホームテレビ	6	山陽放送	6	山陽放送	
		9	奈良テレビ	8	関西テレビ	8	テレビ新広島	7	テレビせとうち	7	テレビせとうち	
		10	読売テレビ	10	読売テレビ			8	岡山放送	8	岡山放送	
地域名	島 根			鳥 取			山 口			愛 媛		
チャンネル番号	放送局名	1	日本海TV	1	日本海TV	1	NHK総合	1	NHK総合	1	NHK総合	
		2	NHK教育	2	NHK教育	2	NHK教育	2	NHK教育	2	NHK教育	
		3	NHK総合	3	NHK総合	3	テレビ山口	4	南海放送	4	南海放送	
		6	山陰放送	6	山陰放送	4	山口放送	5	愛媛朝日テレビ	5	愛媛朝日テレビ	
		8	山陰中央テレビ	8	山陰中央テレビ	5	山口朝日放送	6	あいテレビ	6	あいテレビ	
								8	テレビ愛媛	8	テレビ愛媛	
地域名	香 川			徳 島			高 知			福 岡		
チャンネル番号	放送局名	1	NHK総合	1	四国放送	1	NHK総合	1	九州朝日放送	1	九州朝日放送	
		2	NHK教育	2	NHK教育	2	NHK教育	2	NHK教育	2	NHK教育	
		4	西日本放送	3	NHK総合	4	高知放送	3	NHK総合	3	NHK総合	
		5	瀬戸内海放送			6	テレビ高知	4	R K B毎日放送	4	R K B毎日放送	
		6	山陽放送			8	高知さんさんテレビ	5	福岡放送	5	福岡放送	
		7	テレビせとうち					7	T V Q九州放送	7	T V Q九州放送	
		8	岡山放送					8	テレビ西日本	8	テレビ西日本	
地域名	熊 本			長 崎			鹿 児 島			宮 崎		
チャンネル番号	放送局名	1	NHK総合	1	NHK総合	1	南日本放送	1	NHK総合	1	NHK総合	
		2	NHK教育	2	NHK教育	2	NHK教育	2	NHK教育	2	NHK教育	
		3	熊本放送	3	長崎放送	3	NHK総合	3	テレビ宮崎	3	テレビ宮崎	
		4	熊本県民テレビ	4	長崎国際テレビ	4	鹿児島読売テレビ	4	宮崎放送	4	宮崎放送	
		5	熊本朝日放送	5	長崎文化放送	5	鹿児島放送	5	鹿児島放送	5	鹿児島放送	
		8	テレビ熊本	8	テレビ長崎	8	鹿児島テレビ放送	8	鹿児島テレビ放送	8	鹿児島テレビ放送	
地域名	大 分			佐 賀			沖 縄					
チャンネル番号	放送局名	1	NHK総合	1	NHK総合	1	NHK総合	1	NHK総合	1	NHK総合	
		2	NHK教育	2	NHK教育	2	NHK教育	2	NHK教育	2	NHK教育	
		3	大分放送	3	サガテレビ	3	琉球放送	3	琉球放送	3	琉球放送	
		4	テレビ大分			5	琉球朝日放送	5	琉球朝日放送	5	琉球朝日放送	
		5	大分朝日放送			8	沖縄テレビ	8	沖縄テレビ	8	沖縄テレビ	

接続方法

電源、ケーブルの接続方法

- 下図のように付属のコードを本体に接続してください。
- アンテナはアンテナ端子にしっかりと接続し、推奨位置に貼り付けてください。
(詳細は25ページをご覧ください。)
- リモコン受光部はリモコンの届く範囲に設置してください。
- 付属のmini B-CASカードをカチッとロックするように差し込んでください。
(表裏逆に挿入するとテレビは受信できませんので、ご注意ください。)
- 最後に電源ケーブルを配線します。



- 車のキーを抜いてから配線してください。
- 見晴らしの良い電波受信環境の良い場所で停車させチャンネルスキャンをしてください。受信環境が悪い場所や、チャンネルスキャン後に移動すると受信出来なくなる場合があります。
- 遠方へ移動して放送局が変わる場合などは電波受信環境の良い場所でチャンネルスキャンをしてください。

フィルムアンテナについて

次のようなところでは映りにくい、または映らないことがあります

- ビルとビルの間を走行または停車している場合
- 上空を飛行機または電車が近くを通過している場合
- 送電線の付近を走行している場合
- テレビ局の電波塔から遠いところを走行している場合
- 山かげや木立の陰に入って走行している場合
- トンネル内や鉄橋を走行している場合
- 地下や高架下等を走行または停車している場合
- ラジオ、アマチュア無線／業務用無線の送信アンテナの近くを走行、または自ら発信しているとき
- 車両搭載機器（※）が作動している場合、ノイズが発生し、アンテナレベルが低下することがあります。
※電動ドアミラー／パワーウィンドウ／エアコン／HIDランプ／電動カーテン
電動サンルーフ／ドライブレコーダー／レーダー探知機／車載用モニターなど

貼り付ける際の注意点

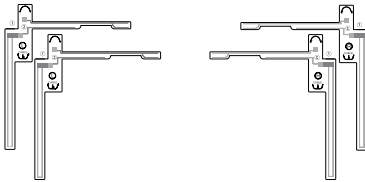
- フィルムアンテナ、アンプ、ケーブルをアルコール、ベンジン、シンナー、ガソリン等の揮発性のもので拭かないでください。
- フィルムアンテナを折り曲げたり、傷を付けたりしないでください。断線等により電波の受信が悪くなる場合があります。
- ガラスを拭くなどするときは、強くこすらないでください。また、シールやステッカー剥がし剤を使わないでください。破損の原因となります。
- 一度貼り付けると、エレメントの素子破損や粘着力が低下するため、貼り直しできません。アンテナを貼る前に必ずコード及びアンテナを仮止めし、コードの引きまわしなどを十分に検討してから貼り付けてください。
- 必ずフロントウィンドウの指定の位置、寸法内に正しく貼り付けてください。
- サイドガラスやリアガラスには貼らないでください。
- フロントウィンドウ（内側）の汚れ（ゴミ、ホコリ、油など）や、くもり止めや水分などをアルコール等できれいにふき取ってください。ガラス面が乾かないうちは貼り付けしないでください。また、市販の界面活性剤入りのクリーナーは使用しないでください。
- アンテナフィルムやはくり紙などを剥がした面には手で触れないでください。また長期間の放置はしないでください。汚れや汗または静電気による故障や接触不良の原因になります。
- ガラス面が結露したり気温が低いときは貼りつかなくなります。湿度が高いときはエアコンをオンにして十分に乾かすか、気温が低いときは車内ヒーターやデフロスター、またはドライヤーなどで貼り付け部分を暖めて、結露しないことを確認してから貼り付けてください。

フィルムアンテナの構成

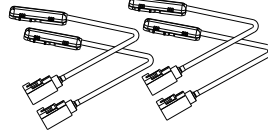
1 セット部品一覧

※ 本製品はフィルムアンテナ／アンテナケーブルが4セット付属しています。

フィルムアンテナ x 4



アンテナケーブル（アンプ付き） x 4



2 フィルムアンテナ構造

図1（車内側から見た図）

車内側：「L」の文字が通常に確認できる面が車の内側になります。

「R」の文字が通常に確認できる面が車の内側になります。

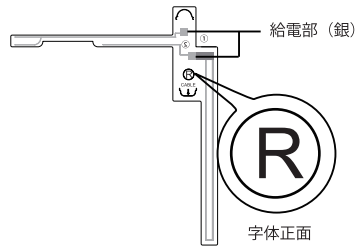
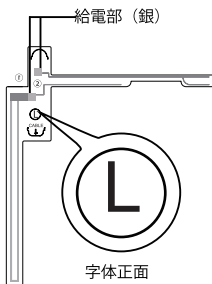


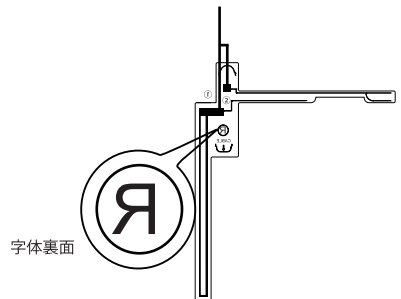
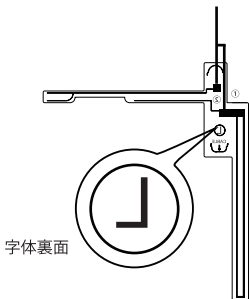
図2（車外側から見た図）

車外側：「L」の文字が反対になる面がフロントガラス側になります。

「R」の文字が反対になる面がフロントガラス側になります。

給電しません、車のガラス部分に貼り付けます。

給電しません、車のガラス部分に貼り付けます。

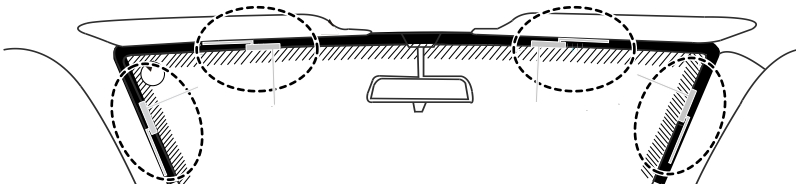


貼付位置について

- アンテナは点検シール、検査標章などに重ねないでください。
- 受信感度低下を防ぐために、他のアンテナや ETC 受光部から十分離して貼り付けてください。
- アンテナの給電部及びアンプ部は、セラミックライン上または、内張りに重ならないように、必ず貼付許容範囲内に貼り付けてください。

推奨位置は以下の通りです。

推奨位置

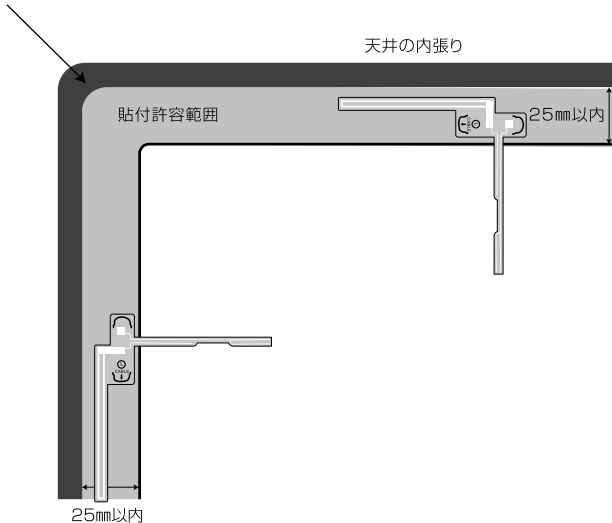


■貼付許容範囲

フィルムアンテナの給電部及びアンプ部は、必ず許容範囲内に貼り付けてください。

貼付許容範囲：セラミックラインより内側に 25 mm以内の範囲

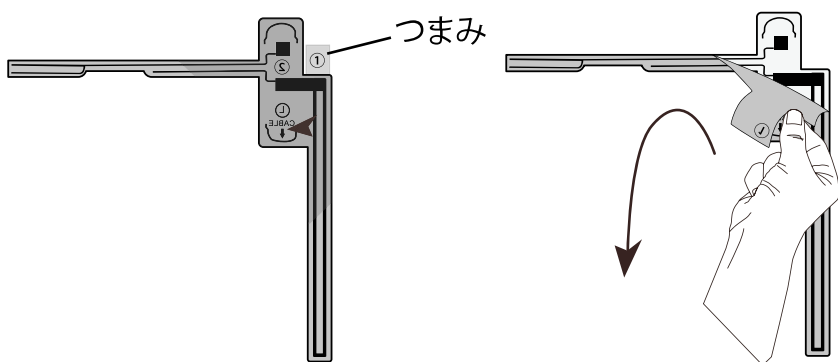
セラミックライン：フロントウィンドウの端の黒い部分及び黒い点々部分



フィルムアンテナを貼り付ける

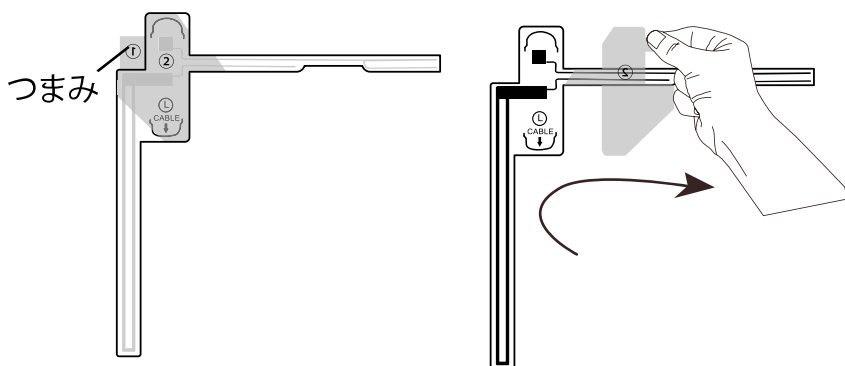
- 1 フィルムアンテナを貼り付ける場所のホコリ、汚れ、油などを付属の脱脂クリーナーで取り除き、フィルムアンテナ①面のつまみ部分をもって、セパレーターを剥がして決めた位置に貼り付けてください。

図 1



- 2 フィルムアンテナ全体をなぞるようにして、ガラス面に密着させてください。
- 3 フィルムアンテナ②面のラベルを持って、セパレーターを剥がしてください。

図 2



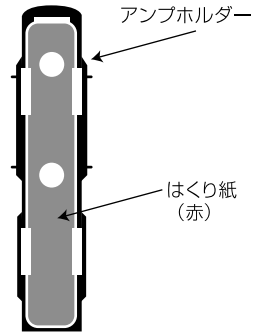
⚠ ご注意

フィルムアンテナの貼り直しは、粘着力が弱くなるほか、アンテナ自体が破損する恐れがあるため、お止めください。

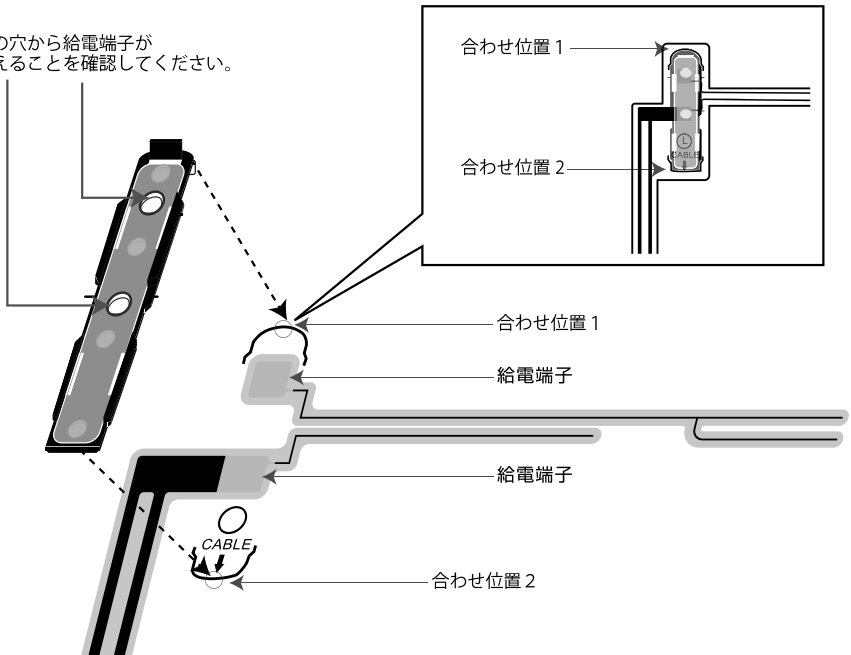
アンプホルダーを給電端子部に貼り付ける

1 アンプホルダー裏面のはくり紙をはがします。

2 給電端子部にアンプホルダーを貼り付けてください。
アンプホルダーの「突起部1」、「突起部2」と
エレメントの「合わせ位置1」、「合わせ位置2」が
合うように取り付けます。

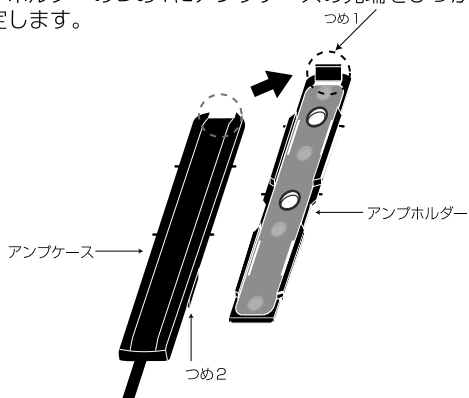


この穴から給電端子が見えることを確認してください。

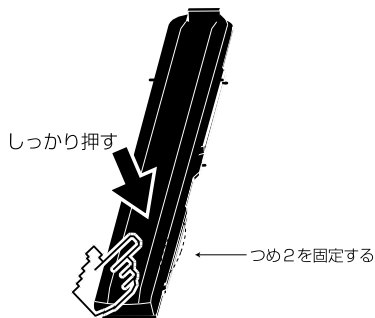


アンテナケーブルを固定する

アンプホルダーのつめ1にアンプケースの先端をひっかけて、それを支点にしてつめ2を固定します。



「カチッ」と音が出るまでアンプケースを押して、つめ2をしっかり固定します。



付属のアンテナ固定用テープで、ケーブルを固定してください。

※アンテナ線は引っ張らないでください。アンプホルダーに負荷がかかり、外れる原因となることがあります。

⚠ 警告

※ピラーにエアバックが装着されて車両では、エアバッグの妨げにならないところに配線してください。

※車両のペダル付近には配線しないでください。

※運転の妨げにならない場所に配線してください。

アンテナ端子を接続する

アンテナ端子を本体に接続してください。

トラブルシューティング

トラブルシューティング 一般項目

こんなとき	ここをお確かめください	こうしてください
電源が入らない	電源ケーブルは正しく接続されていますか？ ヒューズは切れていませんか？ 他の機器のノイズを受けていませんか？	配線を確認してください ヒューズを交換してください 本機から他の機器を離してください
音が出ない	ミュートになっていませんか？ 配線は正しいですか？	ミュートを解除してください 配線を確認してください
音量が小さい	ボリュームが小さくないですか？	音量を上げてください

テレビ

こんなとき	ここをお確かめください	こうしてください
テレビが映らない テレビの映りがわるい	アンテナを接続していますか？ アンテナ同軸ケーブルは接続していますか？ チャンネルスキャンはしていますか？ アンテナの貼り付け位置は正しいですか？ 電波のわるい場所を走行してはいませんか？	アンテナを接続してください アンテナ同軸ケーブルを接続してください チャンネルスキャンをしてください 正しい位置に貼り付けてください 場所や方向により受信状態は変化します 詳しくはP23をご覧ください
受信に時間がかかる	電源を入れたときや、チャンネルを切り換えたときではありますか？ 自動中継局サーチ機能がOFFになっていませんか？	電源を入れたときや、チャンネルを変えたときは、データ取得のため映像を表示するまで時間がかかります 自動中継局サーチ機能をONに設定してください。
画面にブロックノイズがでる	自動車、電車、高圧線、ネオンサインなどから電波の影響を受けていませんか？ 近くにラジオ放送やアマチュア無線の送信アンテナはありませんか？ 下記の車両搭載機器が作動していませんか？ 電動ドアミラー/パワーウィンドウ/エアコン/ HID ランプ/電動カーテン/電動サンルーフ/ ドライブレコーダー/レーダー探知機/車載用モニターなど	電波の受けない場所まで移動してください 車両搭載機器が作動している場合、ノイズが発生し、アンテナレベルが低下することがあります。
リモコンが使えない	操作方法は正しいですか？ リモコンの電池残量はありますか？ 送信距離が遠くないですか？ またリモコン受光部に向けて操作をされていますか？ リモコン受光部に直射日光や強い光が当たっていませんか？	電池の+/−を確認してください 新しい電池と交換してください 本体から3mの範囲で操作してください またリモコン受光部に向けて操作を行ってください リモコン受光部にリモコンを近づけて操作するか、またはリモコン受信器の取付位置を変えてください。

仕様書

品名	12V車用地上デジタルチューナー
型番	AG406DT
地上波テレビ受信周波数	470MHz~770MHz
使用電源	DC12V
映像出力	1Vp-p/75Ω (RCA) 、HDMI
音声出力	ステレオ (RCA、HDMI)
動作温度範囲	-10°C~+60°C
消費電力	約4.5W
寸法	(W)88.5mm×(H)27mm×(D)143mm
本体質量	約310g
付属品	●リモコン (1) ●リモコン受光部 (1) ●電源ケーブル (1) ●フィルムアンテナセット (4) ●RCAケーブル 3m (1) ●脱脂クリーナー(1) ●固定用マジックテープ(2) ●miniB-CASカード(1) ●リモコン用単4電池 (2) ●取扱説明書 (1) ●保証書 (1) ※()内は数量です。

※本機の仕様及び外観は、改良のため予告無く変更することがありますので、ご了承ください。

※性能向上の為の本体 **ファームウェア** の提供は、下記にて公開しています。



<http://www.msnet.asia/product/ag406dt/index.html>

■販売元

 **MSネット株式会社**

〒351-0012 埼玉県朝霞市栄町4-1-16
お客様窓口 050-3733-1373 <http://www.msnet.asia/>

ElutおよびElutロゴマークはMSネット株式会社の登録商標です。
Copyright (c) MSnet Co.,Ltd.